



# みんなで「みんなで翻刻」を楽しむ

皇學館大学文学部国史学科 助教 長谷川 怜  
皇學館大学附属図書館 司書 井上 真美

**本来の「みんなで翻刻」は**

**「みんなで翻刻」提供者**

**翻刻する人**

**資料提供者**

**対等な関係**

**それにひきかえ**

**IIIFではない画像データ**

**学内限定のクローズな取り組み**

**データ加工 専用サーバ 学生指導...**

**⇒めんどうかけすぎな現状**

# 皇學館大学は…



**創 立**：明治15年(1882)～昭和21年(1946) (GHQの神道指令により廃校)

昭和37年 (1962) 再興 (令和4年に創立140周年・再興60周年)

**学 部**：文学部 (神道学科、国文学科、国史学科、コミュニケーション学科)

教育学部 現代日本社会学部 大学院 専攻科

**学 生 数**：約3,000名

## 【附属図書館】

**設 置**：昭和37年(1962) **所蔵冊数**：約40万冊

**スタッフ数**：9名

# とはいえ

読まなければいけない、読めなければいけない、読めるようになりたい そう思っている学生が多い

文学部

神道学科

国文学科

国史学科

学芸員課程の受講生

図書館

による文字塾 (オンデマンド講座)

研究部会  
(有志の勉強会)  
などに参加

くずし字でお伊勢参りの「関の追分」「豊久野・銭掛松」

「追分」とは、道の分岐点のこと。石の標識や常夜燈を目印に、旅人は目的地へ向かいまここは、東海道と伊勢別街道の分岐点である。「関の追分」。ちょうど、大名行列が通りま昔から交通の要所で、「関宿」の名で知られます。伊勢神宮を遙拝する大きな鳥居も見え



『伊勢参宮名所図会』のうち、「関の追分」(神道博物館所蔵)

問1. 資料上部のくずし字の、①～④を埋めよう!  
〔 〕内に入る文字は、1文字とは限りません。

関の追分  
東海道  
参宮道

関の追分  
東海道  
参宮道



# きっかけは図書館総合展

- 11/6 図書館総合展「みんなで翻刻」フォーラム  
フォーラム内で学生企画等連携のお誘い  
⇒図書館の了解、協力者への呼びかけ、  
翻刻資料候補（案）準備後、「みんなで翻刻」へメール
- 11/10 翻刻候補資料テストデータの送付（11/18利用OKの回答）
- 11/27 オンライン打合せ 企画開催日決定
- 12/17 図書館企画 第1回 みんなで「みんなで翻刻」実施
- 1/21 第2回 みんなで「みんなで翻刻」実施

# みんなで「みんなで翻刻」やろうよ

12/17 図書館企画 第1回 みんなで「みんなで翻刻」

場所：70人収容可のPC教室

募集：ポスター、教職員からの呼びかけ

事前申し込みなし

参加者	学生	23人
	教員	7人
	職員	6人

The screenshot shows the Kogakkan Honkoku website interface. The main content area displays a list of transcription tasks. The first task is '世界国づくし-コマ12' with a description: '日本 (にほん) の十四町 (じゅうよてう) 四 (し) 十三間 (じゅうさんげん) に当 (あた) る世界 (せかい) の人 (ひと) の歌...'. The second task is '世界国づくし-コマ9' with a description: '歌羅巴州 (えらろつぱしう) 同画 (どうが) 巻 (まき) 北 (きた) 至 (いた) り加 (か) ...'. The third task is '明和梓行甘産記-コマ6' with a description: '此法 (こつぽう) 八景 (はっけい) 白雲 (はくうん) の法 (ぽう) と名 (な) 付 (つ) けて中華 (ちゅうわ) にも 異 (い) なる外 (がい) 秘 (ひ) 事 (じ) とするよし 此 (こ) 時 (とき) 那 (な) 長 (なが) 崎 (さき) の 土 (つち) 人 (ひと) に 慶 (えい) 右 (みぎ) 衛 (ゑい) 門 (もん) とする...'. The right sidebar shows 'あなたの作業履歴' (Your work history) and '入力文字数ランキング' (Input character count ranking) with a list of users: 1. 真美 (まみ) 井上 (いの上) 真美 (まみ) 311文字, 2. 079 D3012 279文字.

# みんなで「みんなで翻刻」やってみたら

システムログの集計結果（令和2年12月17日～令和3年1月15日）

参加登録者数 76名

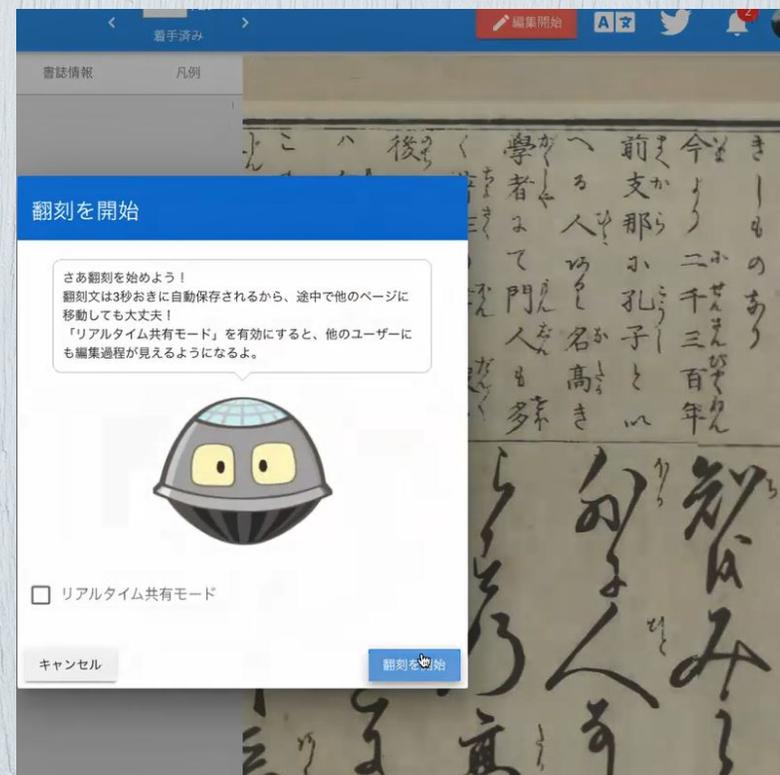
登録資料数 11点

翻刻完了画像 29/148枚(20%)

入力文字数 13,093文字

編集回数 207回

AIの使用回数 424回



# 授業における「みんなで翻刻」の活用

- ◆**基礎史料講読**（1年生対象）で「みんなで翻刻」を紹介
- ◆授業で一部を講読した福沢諭吉『世界国尽』をはじめ、皇學館大学附属図書館が所蔵する資料を課題として提示
  - ・授業では使い方（操作方法）を説明し、各自が自宅等で取り組む
  - ・取り組んだ上で、感想を提出すると**加点**

⇒約1か月で**30名**が参加



# 皇學館大学附属図書館の資料を翻刻

皇學館大学附属図書館でのイベント「みんなで「みんなで翻刻」」の特設プロジェクトです

資料コレクション:

 みんなで「みんなで翻刻」

皇學館専用のプロジェクトを作成して頂きました！

皇學館大学附属図書館の資料を翻刻 - みんなで「みんなで翻刻」



世界国づくし  
皇學館大学

10/29コマが翻刻



景山甚右衛門宛 農政研  
究会書簡  
皇學館大学

3/5コマが翻刻



除疫癘祝詞  
皇學館大学

3/6コマが翻刻



景山甚右衛門宛 香川県  
立高松高等女学校長三吉  
文書  
皇學館大学

3/3コマが翻刻



月とスッポンチ  
皇學館大学

0/6コマが翻刻



景山甚右衛門宅宛 景山  
甚右衛門書簡  
皇學館大学

4/4コマが翻刻



三重新聞  
皇學館大学

2/9コマが翻刻



明和梓行甘蔗記  
皇學館大学

1/21コマが翻刻



景山甚右衛門宛 みなと  
や内景山けい書簡  
皇學館大学

1/4コマが翻刻



冠辞一言抄  
皇學館大学

0/57コマが翻刻

大学図書館が所蔵する多様な史料のコレクションを知ること  
も目的の1つ

江戸時代～昭和にかけての版本、活字史料、手書き書簡など

# 「みんなで翻刻」の効果①くずし字読解のハードルを下げた

◆間違えたらどうしよう、読めない部分をどうしよう、  
という**不安が払拭**された

⇒他の人との協力で出来上がるため、分からない部分を「誰か」が埋めてくれるという安心感。また、自分のものが「正しく」修正されるので後から復習することができる

◆**気軽にいつでも参加**できる

⇒準備の必要がなく、気が向いた時に好きな部分を自由に打ち込める

# 「みんなで翻刻」の効果①くずし字読解のハードルを下げた

## ◆みんなで取り組む**連帯感**

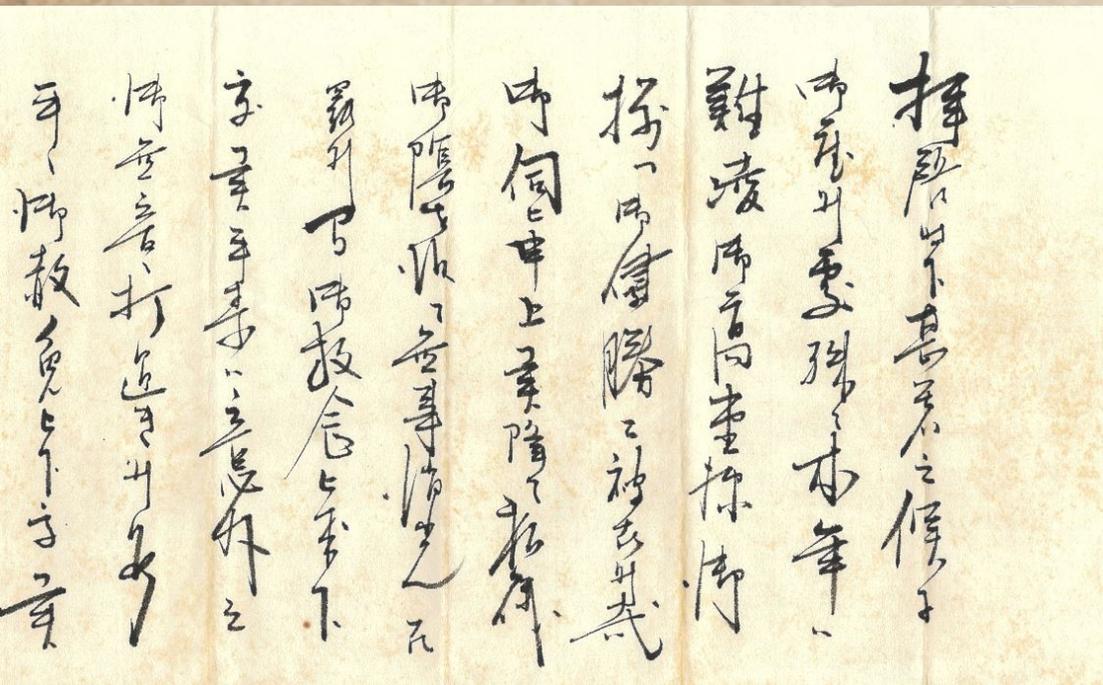
⇒自分だけではなく、「みんな」がやるという協力関係を感じながら取り組めた

## ◆**AIの存在**が読解を助けた

⇒先生には何となく聞きづらい時もあるが、AIに教えてもらうのは気軽でよかった

# 「みんなで翻刻」の効果②くずし字読解のやるきを高めた

- ◆自身の成果が文字数やランキングとして**可視化される**ためやる気につながった
- ◆穴埋めすることで徐々に完成していく**達成感**を味わえた
- ◆他の人が読めなかったところを読めた時の**満足感**があった



御	拝
座	啓
候	時
処	下
殊	甚
二	暑
本	之
年	候
ハ	に



# 今後の活動



令和3年度は、

図書館企画みんなで「みんなで翻刻」月一度の定例会を実施

→1か月かけて取り組んだ翻刻史料について教員・司書が解説。  
解説の様子をオンライン配信！

◆による文字塾では、初級者向けの動画をオンデマンド公開

# 今後の野望



学生の翻刻を、皇學館大学デジタルアーカイブで資料画像とともに公開

→ **くずし字読解の成果を社会に還元**

\* 皇學館大学デジタルアーカイブは令和3年4月から公開予定

# めざすところ



- ◆ みんなで「みんなで翻刻」で人材を育成
- ◆ 「みんなで翻刻」を楽しめる人を増やす